宮代町立小中学校適正配置事業

埼玉県宮代町

どんな事業？

町には７つの小中学校があり、いずれも築４０年以上経過して老朽化が進んでいます。

また、少子高齢化の進行などから、地域のコミュニティ活動やつながりが希薄になっています。

これらの課題の解決のため、小中学校を地域コミュニティや子育て、防災など様々な機能をもつ「地域の拠点」として、再整備していきます。

その先駆けとして、宮代町北部に位置する東武伊勢崎線和戸駅を最寄り駅とした「須賀小学校」が令和１０年４月に開校予定です。

こんな施設ができます

①先進的な教育プログラムの導入

②自治会、サークル活動や地域イベントが行える場

③子どもと地域、地域と地域など、様々な主体がつながる場

④学童保育を核とした子育て世帯を支え、つなぐ場

⑤災害時の避難場所として地域を支える場

須賀小学校拠点施設完成イメージパース図

4 質の高い教育をみんなに

寄附金の使途

須賀小学校地域拠点施設の整備及びこの施設で行われる様々な活動のために活用さていただきます。

寄附検討企業さまへ

ご寄附いただいた企業さまへ、ご希望に応じて、町公式HPや広報誌における寄附企業さまの公表、町長出席の贈呈式の開催を実施しております。